



三井松島

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

三井松島ホールディングス株式会社

目次

3P

2024年3月期 第1四半期決算報告

9P

2024年3月期連結業績及び配当予想
(2023年5月15日開示)

11P

直近のトピック

16P

参考資料

2024年3月期 第1四半期 決算報告

連結損益計算書

損益計算書

- 石炭価格の上昇により増収増益

(単位：百万円)

	2023/3期 1Q	2024/3期 1Q	対前期比較 増減額	主な変動要因
売上高	14,197	22,806	+8,608	・MOSの子会社化（生活消費財分野） ・石炭生産分野における石炭価格の上昇
営業利益 (のれん償却前営業利益) ※	3,495 (3,686)	9,890 (10,102)	+6,394 (+6,415)	・石炭生産分野における石炭価格の上昇
経常利益	3,496	10,302	+6,805	
親会社株主 四半期純利益	2,303	7,082	+4,779	

※ のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額を除外して算出される営業利益です。

連結セグメント情報

- 生活関連事業 生活消費財分野、産業用製品分野
 ✓ MOS(株) (生活消費財分野) の連結加入 (2024/3期 1Q)
- エネルギー事業 石炭生産分野(注)、石炭販売分野、再生可能エネルギー分野
 (注)石炭生産分野の決算日は12月末であり、1月-3月の決算数値を取込んでおります。

売上高

事業名	2023/3期 1Q	2024/3期 1Q	対前期比較 増減額
生活関連	8,160	8,347	+186
エネルギー	5,708	14,135	+8,426
その他	360	354	▲6
調整額	▲32	▲30	+1
合計	14,197	22,806	8,608

セグメント利益

(単位：百万円)

事業名	2023/3期 1Q	2024/3期 1Q	対前期比較 増減額
生活関連 (のれん償却前)	1,061 (1,252)	842 (1,053)	▲218 (▲198)
エネルギー	2,788	9,482	+6,693
その他	45	50	+4
調整額	▲399	▲483	▲84
合計 (のれん償却前)	3,495 (3,686)	9,890 (10,102)	+6,394 (+6,415)

※「その他」は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び港湾事業等を含んでおります。

※セグメント利益における「調整額」には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

エネルギー事業の内訳

- 石炭生産分野
売上高、セグメント利益：石炭価格の上昇により増収増益

売上高

分野名	2023/3期 1Q	2024/3期 1Q	対前期比較 増減額
石炭生産分野 販売数量	5,550 24万トン	14,009 32万トン	+8,459 +8万トン
石炭販売分野 販売数量	55 73万トン	44 60万トン	▲10 ▲13万トン
再生可能 エネルギー分野	102	80	▲22
合計	5,708	14,135	+8,426

セグメント利益

(単位：百万円)

分野名	2023/3期 1Q	2024/3期 1Q	対前期比較 増減額
石炭生産分野	2,629	9,419	+6,789
石炭販売分野	94	21	▲73
再生可能 エネルギー分野	64	41	▲22
合計	2,788	9,482	+6,693

主要指標

		2023/3期 1Q	2024/3期 1Q	差額
石炭生産分野 (1～3月決算)	販売数量 一般炭	19万トン	28万トン	+9万トン
	販売数量 非微粘結炭	5万トン	4万トン	▲1万トン
	石炭平均価格 一般炭	US\$183.7	US\$ 343.0	US\$ +159.3
	石炭平均価格 非微粘結炭	US\$ 269.0	US\$ 254.2	US\$ ▲14.8
	為替 A\$/US\$ (平均レート)	US\$ 0.73	US\$ 0.69	豪ドル安 US\$ ▲0.04
	為替 A\$/円 (平均レート)	84.3円	90.6円	円安 +6.3円

連結貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表		2023/3月末		2023/6月末		増減額	主な増減要因
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
流動資産	63,237	66.6	64,159	68.0	+921	現金及び預金 +2,281、売掛金等 ▲1,385	
固定資産	31,788	33.5	30,216	32.0	▲1,571	無形固定資産 ▲345、 投資有価証券 ▲1,075	
資産合計	95,025	100.0	94,376	100.0	▲649		
流動負債	26,330	27.7	25,729	27.3	▲600	買掛金等 ▲1,347、短期借入金等 +1,008	
固定負債	12,093	12.7	11,633	12.3	▲459	長期借入金 ▲367	
負債合計	38,423	40.4	37,363	39.6	▲1,060		
純資産合計	56,602	59.6	57,012	60.4	+410	親会社株主四半期純利益 +7,082 23/3期 期末配当金 (240円/株) ▲3,135 資本剰余金 (MOS(株)追加取得) ▲1,648	
負債・純資産合計	95,025	100.0	94,376	100.0	▲649		

その他指標

	2023/3月末	2023/6月末	増減額
現金及び預金 (長期預金含)	39,501	41,785	+2,283
借入金	12,660	13,302	+641
ネット現預金	26,840	28,482	+1,642
自己資本比率 (%)	58.7	60.3	+1.6
D/Eレシオ (倍)	0.25	0.25	+0.00

連結貸借対照表(2023/6月末)

貸借対照表

流動資産 641億

- ・現預金 417億
- ・売上債権 124億
- ・棚卸資産 78億

固定資産 302億

- ・有形固定 126億
 - (建物) (32億)
 - (土地) (73億)
 - (機械装置・リース他) (20億)
- ・無形固定 131億
 - (のれん) (124億)
- ・有価証券 28億

総資産 943億

流動負債 257億

- ・仕入債務 65億
- ・借入金 78億

固定負債 116億

- ・借入金 54億

純資産 570億

自己資本比率
60.3%

D/Eレシオ
0.25倍

負債・純資産 943億

**2024年3月期
連結業績及び配当予想
(2023年5月15日開示)**

2024年3月期 連結業績予想

- 最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に発表した2024年3月期通期の連結業績**予想は据え置き**

連結業績予想

(単位：百万円)

	2023/3期 実績	2024/3期 予想	対前期比較 増減額
売上高	80,015	66,000	▲14,015
営業利益 (のれん償却前 営業利益)	35,789 (36,553)	16,000 (16,846)	▲19,789 (▲19,707)
経常利益	35,933	17,000	▲18,933
親会社株主 当期純利益	22,977	11,000	▲11,977
1株当たり配当額	320円	80円	▲240円

※2023年3月期1株当たり配当額320円は普通配当80円、記念配当240円としております。

また、2024年3月期は総還元性向30%を目安に普通配当と併せて、自己株式の取得（上限30億円）を実施しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果になる可能性があります。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定でございます。

直近のトピック

豪州リデル炭鉱の終結に向けて

豪州リデル炭鉱に係る状況

- 運営形態：三井松島オーストラリア社32.5%、Glencore社67.5%のジョイントベンチャー
- 高品質の一般炭（全体の約8割～9割）及び原料炭が生産されており、主に日本向けに出荷
- 現在、州政府から許認可を得ている採掘エリアは**2023年7月に全ての原炭採掘を終え生産を終了**生産終了後も、2024年3月期中は石炭販売を継続
- 終掘に向けての販売量（権益100%分）は、2023年3月期の約330万トンに対し、2024年3月期は**約230万トンに減少**する見込み
- 既存鉱区終掘後も採掘を継続するため、隣接地域への鉱区延長に係る環境許認可の申請を行っていたが、2022年10月に現地当局より**否認する決定**が下された

今後について

- **2024年3月期をもって石炭生産分野及び石炭販売分野は終了する見通し**
- 従前から、**2025年3月期以降の石炭生産収益を見込まない前提**で経営戦略を講じており、引き続き中期経営計画（2024年3月期まで）に沿って新規**M&A投資により収益基盤を強化**する

M&Aによる新規事業の紹介



株式会社プラスワンテクノ

(<https://www.plusonetec.jp/>)

概要

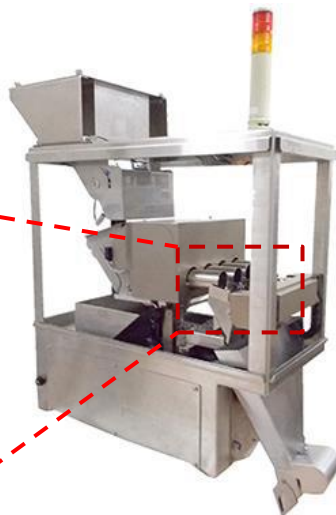
- 2023年8月29日株式取得予定（当社初の九州地場企業に係る事業承継案件）
- 1996年創業。**計量装置製造**を主体に、接続管・修理管製造装置など特殊計測器製造を手掛ける計量装置大手が参入しないコマ単位の軽量領域というニッチ市場でトップシェア
- パイプフィーダー式自動計量機において **業界シェアNo.1**

主力製品

パイプフィーダー式自動計量機「プチスケール®」

- ①多品種材料の計量・高精密の自動計量が可能
- ②主に食品製造工程の材料計量に使用される

使用例：ふりかけ計量



対応ワーク（材料）例



MOS株式会社による株式会社カツマタからの事業譲受

- 当社グループ会社のMOS株式会社が、**三菱製紙株式会社の連結子会社（孫会社）である株式会社カツマタの感熱紙の加工販売事業を譲受**することを決定（2023年10月実行予定）

カツマタ 概要

- 創業以来60年以上にわたり高品質の感熱紙製品等を供給
- 感熱レジロールの加工販売において**大手コンビニエンスストアチェーン等で最終的に利用される分野に強み**を有する等、一定の市場シェアを確保

名称	株式会社カツマタ
設立	1976年
所在地	（本社工場） 埼玉県朝霞市宮戸1678-5
売上高	15億円（2023年3月期）
事業内容	感熱紙の加工等

本事業譲受によるシナジー

- 本事業譲受により、三菱製紙グループの感熱レジロールの加工を担うことで、感熱レジロール消費量が多く、成長分野でもある大手コンビニエンスストアチェーンに係る市場への参入が可能
- MOSの業容が拡大し、業界No.1の地位を更に確固たるものとする
- 三菱製紙グループとの関係を強化

「JPX日経インデックス400」及び「JPX日経中小型株指数」構成銘柄に選定

- 株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出を行っている「JPX日経インデックス400」及び「JPX日経中小型株指数」2023年度の構成銘柄に当社株式が選定された
- 適用予定日は2023年8月31日

JPX日経インデックス 400

- 資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数
日本取引所グループHP「JPX日経インデックス400」：<https://www.jpx.co.jp/markets/indices/jpx-nikkei400/index.html>

JPX日経中小型株指数

- 「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とするJPX日経インデックス400と同じコンセプトを中小型株に適用し、資本の効率的活用や投資者を意識した経営を行っている企業で構成される株価指数
- こうした意識をより広範な企業に普及・促進を図ることを目指すとともに、こうした企業への投資者の投資ニーズにこたえることを企図
日本取引所グループHP「JPX日経中小型株指数」：<https://www.jpx.co.jp/markets/indices/jpx-nikkei400/01.html>

參考資料

石炭マーケット状況

(US\$/Mt) 「global COAL」INDEX オーストラリア ニューキャッスル港積 標準品位一般炭指標の推移



マーケット情報

		2020年				2021年				2022年				2023年				
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
		実績															予想	
一般炭	4月契約	94.75	68.75			109.97				375.00				199.95				
	10月契約	72.75			なし				なし				395				100	
	GCI	67.6	55.3	51.5	67.4	88.7	109.0	167.5	183.9	262.8	376.8	420.8	379.5	247.8	160.7	100		
原料炭	強粘結炭	147-148	136	110	116	122	117	203	371	395	526	287	279	315	283			
	非微粘結炭	100-104	95-104	82-86	87-91	91-92	93-94	149	218	275	368	237	230	268	未決	150		
為替	US\$/A\$	US\$0.78				US\$0.75				US\$0.69				US\$0.68				US\$0.68
	円/A\$	85.0円				82.5円				91.1円				91.2円				89.0円

※2017年4月から原料炭価格はスポット連動方式へ移行。

※上表に記載の石炭価格は取引価格の基準となるベンチマーク価格・インデックス価格であり、当社の実際の取引内容を示すものではありません。

石炭価格の確定/未確定数量割合について

契約価格の決定方法

契約種別	レファレンス価格	グローバルコールインデックス価格
決定時期	4月、10月の年2回のみ	毎日
契約方法	日本の電力会社と一部石炭メジャーが相対で決定した価格をベンチマーク（レファレンス）として、石炭の品位に応じた契約価格を決定する。	契約する価格は契約時のインデックス価格ではなく、主に船積み以前のインデックス価格の月間/四半期（3カ月）平均等を用いるケースが一般的。

参考：経済産業省「石炭マーケット研究会-報告書-参考資料」-2018年4月公開

2023年度 価格確定/未確定の数量割合（現時点想定）



HANABISHI ふるさと納税返礼品のお知らせ



HANABISHI
THE TAILOR OF JAPAN SINCE 1935



1935年創業のテーラーカンパニーHANABISHIでは、
製造拠点の所在地である、青森県蓬田村のふるさと納税返礼品として、
「オーダースーツお仕立券」を提供しております

お申込み方法等は、さとふるHP及び株式会社花菱HPをご覧ください



https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1357994

株式会社花菱HP

<https://www.hanabishi-housei.co.jp/furusato/>

10万円の寄付
でお仕立券

3
万円分

株主優待券と
併用可能

全国18店舗で
利用可能



※発送後2年間利用可能

お仕立券はメンズ・レディース
スーツ/ジャケット/パンツ 等に利用できます



RKB×三井松島レディースで優勝した岩井千怜選手
(HANABISHIお仕立ての優勝者ジャケット着用)

福岡県大牟田市ふるさと納税返礼品として
「三井港倶楽部お食事券」 「結婚式利用優待券」
 を提供しております



100年以上の歴史を持つ三井の迎賓館で、フレンチの巨匠・坂井シェフ監修による
 極上のフレンチを是非お楽しみください

※ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび等にてお申込みいただけます

詳細は、**三井港倶楽部 ふるさと納税** で検索！

三井港倶楽部 波多江総料理長とフレンチの巨匠 坂井シェフ

本資料の将来の業績に関わる記述等については、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変化する可能性があることにご留意下さい。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なってください。また本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。